

## BSMLW11、BSMLU07 共通マニュアル

ドライバーのインストール方法および  
ユーティリティソフトウェアの設定方法

### 割り当てボタンの設定

Windows7/Vista/XP/2000をお使いの場合は、弊社HPからユーティリティソフトウェアをダウンロードの上インストールすると、割り当てボタンが使用できるようになります。以下の手順でインストールしてください。



- Windows7/Vistaをお使いの場合は、インストール中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」や「続行するにはあなたの許可が必要です」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、「許可」または「続行」をクリックして、インストールを続行してください。
- ユーティリティソフトウェアをインストールする際、本製品以外のマウスをパソコンに接続しないでください。

## 1. ユーティリティソフトウェアのインストール

※ 以下はWindows 7の画面で説明していますが、Windows Vista/XP/2000でも手順は同じです

- (1) 本製品をUSBポートに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。
- (2) パソコンにドライバーをダウンロードします。ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると自己解凍を実施します。解凍したフォルダを開いて、[Setup.exe]をダブルクリックするとインストールが開始します。
- (3) 以下の画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

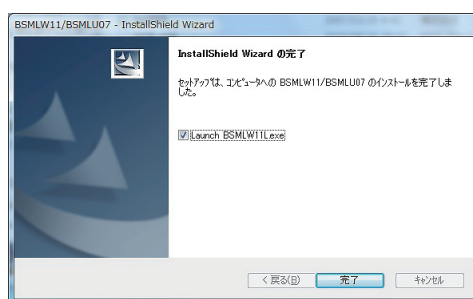


- (4) [インストール]をクリックすると、自動的にインストールが開始されます。

※ Windows7/VISTAの場合、「次のデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と問い合わせることがあります。その場合は、「インストール」をクリックしてください。



- (5) 以下の画面が表示されましたらインストール完了です。[完了]をクリックしてインストールを終了させると、タスクトレイに本製品のマウスユーティリティが常駐します。



タスクトレイにマウスユーティリティが常駐します。



ドライバーのインストール終了後、パソコンの再起動をしてください。パソコンの再起動をせずに使用を続けた場合、マウスの設定が反映されていないことがあります。

## 2. ユーティリティソフトウェアの設定方法

### <起動のしかた>

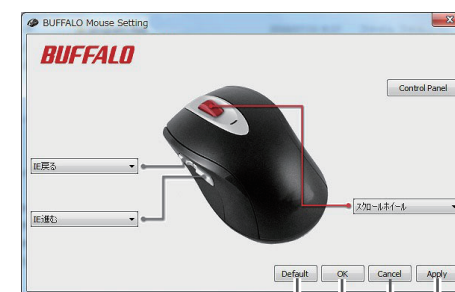
プログラムの起動は、以下の a) b) どちらかの方法で行えます。

- a) [スタート] - [(すべての)プログラム] - [Buffalo] - [BSMLW11 BSMLU07] - [BSMLW11 BSMLU07] の順にクリックします。
- b) タスクトレイのマウスユーティリティアイコンを右クリックし、「[マウス設定]」を開きます。



右クリックして「[マウス設定]」を開く。

### <画面の説明>



初期設定に戻します。

設定内容を有効にして、ユーティリティを終了します。

設定を有効にせずユーティリティを終了します。

設定内容を有効にします。

### <各種機能の設定方法>

#### [割り当て機能]

マウスの各ボタン(スクロールホイール、進むボタン、戻るボタン)に他の機能を割り当てることができます。各ボタンのプルダウンメニューより好みの機能を割り当ててください。

※ 選択されたボタンは赤く表示されます。



・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。  
・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。